

## 世界中で、リハビリ難民が急増中!?

今、世界では、リハビリを受けると生活が豊かになるはずなのに、資源(制度や人材など)が限られているために、リハビリを十分に受けることができない事態が世界中で発生しています。

### ●リハビリを必要とする人は増えている

WHO が病気や怪我の治療過程で、リハビリが潜在的に必要とする人がどの程度いるかを調査したところ、2019年、世界中でリハビリを必要とする人数は **24億1000万人(世界人口の約1/3)** でした。1990年(14.8億人)と比べて、約1.6倍も増えています。これは、世界的な人口増加と高齢化社会のためです。その中でも腰痛や肩こり、骨折などの整形外科疾患に対するリハビリを必要とする人が最も多いです(204カ国中、134カ国でリハビリを必要とする疾患のNo.1は腰痛でした)。



### ●リハビリが関係する分野は広く、メリットもたくさん

リハビリは一部の障害がある人に対してのみ必要とするものと思われがちですが、本来、リハビリは関係する分野は広く、メリットもたくさんあります。リハビリの恩恵を享受すると、生活がより豊かに、より幸せになるであろう方はたくさんいます。そのためには、リハビリを潜在的に必要とする方に、リハビリをお届けする仕組みが必要です。

| リハビリが関係する分野    | リハビリから得られるメリット   |
|----------------|------------------|
| 整形外科           | 疾患・傷害の【治療・改善】    |
| 脳外科・神経内科       | 疾患・傷害の【予防】       |
| 呼吸や心臓、糖尿病などの内科 | 疾患・傷害の【重度化防止】    |
| 精神科            | 入院期間の短縮、自宅への早期復帰 |
| スポーツ           | 自宅での自立した豊かな生活の継続 |
| 小児科・婦人科        | 職場や学校への復帰・継続     |
| 学校教育 …ect      | …ect             |

### ●より多くの方にリハビリをお届けするために

WHOは、必要な方にリハビリをお届けするには、何か不調があった時、一番最初にかかる・相談する場所(プライマリー・ケア)に、リハビリ専門職が関わることを有用であると提唱しています。しかし、現在の日本では難しいのが現状です。私たちスイッチオンサービスは、リハビリが必要な方に、必要なリハビリを、必要な分だけお届けし、地域のリハビリ難民の受け皿になることを目指しています。各専門職(介護職、看護師、ケアマネジャー、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の専門性を活かし、その方に寄り添い、リハビリテーションを提供致します。介護保険分野における、あなたのリハビリのかかりつけは、スイッチオンにおまかせ下さい♪

引用文献: Cieza A et al. Global estimates of the need for rehabilitation based on the Global Burden of Disease study 2019. Lancet. 2021 Dec 19;396(10267):2006-2017.

発行元: 株式会社スイッチオンサービス 編集者: 調査研究室 今田・藤本

内容に関するご意見やお問合せ、勉強会の講師などのご依頼は、こちらまで⇒

